年末年始・冬期の業務のご案内

年末年始の役場の業務は12月27日㈯から1月4日㈰まで休みます

休日中は以下のとおり対応します。

▶戸籍関係（婚姻届など）の提出

町消防署で受け取り、後日、町住民生活課で正式に審査・受理します。事前に町住民生活課（☎852・5112）へ相談されることをお勧めします。

▶死亡届の提出

町消防署で受理し、火葬許可証を発行します。

▶火葬の予約

町消防署（☎852・2028）へ連絡してください。

▶緊急時の連絡先

役場代表電話（☎852・5100）にお電話ください。警備会社につながりますが、緊急連絡網で職員に伝達し対応します。

※各種申請や届出が必要な場合は、12月26日㈮までに手続きくださるよう、お願いします。

各地区公民館や体育施設などの休館日をご確認ください

▶各地区公民館・体育施設などの休館日

休館日	施設名	電話番号
12月29日㈪～令和8年1月3日㈯	町民センター	☎852・4411
	広域五城目体育館	☎852・4411
	弓道場	☎852・4411
	屋内温水プール	☎852・4416
	馬川地区公民館	☎855・1175
	馬場目地区公民館	☎853・2121
	富津内地区公民館	☎854・2121
	内川地区公民館	☎854・2314
	大川地区公民館	☎875・5067
	森山地区公民館	☎852・4421
	地域図書室「わーくる」	☎838・1162
	文化の館	☎852・5290
【冬季休館】12月1日㈪～令和8年3月31日㈫	杉沢交流センター友愛館	☎852・4411（生涯学習課）
	森林資料館「五城目城」	☎852・5233（町農林振興課）

町会計年度任用職員を募集します

申・問 町総務課（☎852・5332）

調理員……1名

- ▶業務内容　町立学校での給食調理など
- ▶任用期間　令和8年1月8日～3月31日（春休みなどの長期休業期間は業務の実情に応じ休暇とする）
- ▶勤務時間　午前7時30分から午後4時50分までのうち7時間（休憩1時間除く）35時間／週
- ▶報酬（給料）　1,024円／時間
- ▶必要な技術・資格　不要

生活支援員（放課後）……1名

- ▶業務内容　小学校児童の放課後保育
- ▶任用期間　令和8年2月1日～3月31日（春休みなどの長期休業期間は業務の実情に応じ休暇とする）
- ▶勤務時間　午後1時から午後6時30分までのうち5時間　25時間／週
- ▶報酬（給料）　1,139円／時間
- ▶必要な技術・資格　放課後児童支援員認定資格研修終了証、保育士資格、社会福祉士資格保有者など

●担当課　町教育委員会学校教育課（☎852・5372）

◇申込方法　町総務課で募集要項と所定の応募書式の提供を受け、必要事項を記入の上、12月12日㈮までに総務課へ書類を提出してください。

◇選考方法　12月23日㈫頃に面接試験を実施し採用の可否を決定します（面接日程は別途通知します）。

五城目町シルバー人材センターでは

男女会員を募集しています

主な仕事内容　大工・左官関連、襖（ふすま）・障子張り、草取り、草刈、薬剤散布、樹木の剪定、立木伐採、水田作業、畑作業、ハチの巣駆除、廃棄物運搬処理、清掃・片付け、冬囲い、除排雪、宛名書き、賞状書き、チラシ配布、買い物代行、病院付添い、他　要相談

一般社団法人 五城目町シルバー人材センター

〒018-1725 五城目町西磯ノ目一丁目6-10（五城目町保健介護支援センター2階）

☎853・8701

輝け！五城目びと35

デザインの力で伝える私の世界

川緑 さくらさん

（秋田西高等学校2年・広ケ野）

作品「otohime」で最優秀賞を受賞した川緑さん

中学時代は剣道部に所属していたものの、これまで趣味として続けていた絵の技術をもっと深めたいと思い、高校入学後に美術部に入部した川緑さん。現在は、25人の部員が在籍する中で、顧問の先生からの指導を受けながら、日々、意欲的に制作に取り組んでいるそうです。

川緑さんは現在、「デザイン」の分野で制作を行っています。「デザイン」は、文字や図形などを効果的に組み合わせて、情報やメッセージを伝える美術の分野です。絵の中でも洋画や日本画などと比較して、作品に構成力やメッセージ性が求められます。川緑さんは、「デザインは、自分の思いや考えを正確かつ印象的に伝える力である「表現力」が問われる分野です。自分の考えを形にして、見る人に伝わるよう工夫を重ねる過程が、とても刺激的で面白く感じています」と語ります。日頃の制作では、細部までしっかりと描き込むことを心がけ、たとえ見る人に伝わらない部分であっても、自分が納得できるまで手を抜かずに作品と向き合うことを意識しているそうです。

川緑さんが印象に残っている展覧会として挙げたのが、今年2月に開催された「秋田・南秋田地区高校美術連盟展」。「otohime」という作品で、見事、最優秀賞を受賞しました。この作品は、昔話『浦島太郎』に登場する「乙姫」をモチーフにしたもので、海の中の世界観を華やかに表現することを意識したそうです。

今後の活躍に向けて川緑さんは、「今よりもさらに自身の技術を高めていき、より表現力のある作品を生み出せるよう努力を続けていきたいです。そして、これからも多くの作品展で評価をいただけるよう、積極的に挑戦していきたいです」と話していました。

ごじょうめの文芸

【短歌】

爽やかな笑顔絶やさず朝市に
会いし友逝き「お世話になったね」　古川町　小濱　キヱ

茄子の木々秋風晒す
実は小ぶり未成りなるも味は濃くして　西磯ノ目　小玉　明子

「おらほの朝市見てけれ」互いを誉め
行列の朝市サミット晴天となる　岡本　大石　政子

夜空にて数え切れない銀色の星
どこへ旅する流れかな　田町　齊藤　キヨ

【俳句】

鳥渡る地図なき空を一直線　八郎潟町　北嶋美保子

捨てられぬものにうもれて十二月　八田　伊藤　豊子

黒熊やその目で何を怒ってる　上高崎　三浦テツ子

【川柳】

宇宙ってやっぱり不思議月を見る　紀久栄町　森　ひろみ

暑かった夏も過ぎればなつかしい　長町　平川のぶ子

八合目残り二合が正念場　台　伊藤　均

充電をすればまだまだ働ける　新畑町　渡辺　松風